

パブリックコメント手続結果

1. 意見を求めた事項：南相馬市公立学校適正化計画（素案）
2. 意見等の募集期間：平成30年9月5日（水曜日）～9月25日（火曜日）
3. 意見提出者：5名（メール4件、手紙1件）
4. 意見総数：8件
5. パブリックコメントで寄せられた意見の概要と市の考え方

| No. | ご意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|---|--|
| 1-1 | 学校の統合については、学区の見直しが必要前提と思います。 | <p>○原案のとおり。</p> <p>本計画（素案）は、既存学区（既存通学区域）での小中学校統合により、一定の規模を確保するものとしております。</p> <p>学区（通学区域）の見直しについては、今後、地区懇談会でのご意見や児童生徒の居住状況なども考慮しながら検討してまいります。</p> |
| 1-2 | 私は高平小学校学区ですが、原一小との統合には基本的には反対です。原町区は、太田・大甕・石神・高平地区は独自に伝統・文化を守ってきました。小学校は約150年の長きにわたりその中心施設として重要な役割を担ってきています。旧村部の学校と町部の学校の統合は慎重にすべきと思います。地域の絆が失われる恐れがあります。 | <p>○原案のとおり。</p> <p>各地区の小中学校は、長年にわたり地域の伝統や文化とともに守られてきたものと捉えております。本計画（素案）には、あくまでも統合の組合せモデルとして示させていただきました。</p> <p>今後、地区懇談会において、各学校の児童生徒数の現状や今後の推計などを丁寧に説明したうえで、保護者や地域の皆様方と統合の組合せや学校統合の可否等について検討してまいります。</p> |

| No. | ご意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|--|---|
| 1-3 | <p>小規模校には小規模校のメリットがあります。(メリットが記載されていない) 国の適正化基準に基づいた統合ありきの案と思います。</p> | <p>○原案のとおり。</p> <p>本市における望ましい小中学校の適正化基準は、アンケート調査結果等をもとに、学級人数は、「きめ細かい教育ができる環境」「主体的に学び合う活動や集団活動ができる環境」「コミュニケーション能力の育成と切磋琢磨できる環境」、学級数は、「一人ひとりが活躍できる環境」「多様な考え方をもつ友達と出会える環境」「部活動などで多様な選択ができる環境」の視点で定めたところでは。</p> <p>また、小規模校や大規模校のメリット・デメリットについては、市民の皆様が学校適正化を検討する材料になると考えますので、今後、地区懇談会等でお示しし、丁寧に説明してまいります。</p> |
| 1-4 | <p>市教育委員会の目指す方向が見えません。(意図はよくわかりませんが) 小中一貫校を導入するのであれば、原町区は全4中学校に導入してはどうですか。一部校だけに導入するのであれば説得力に欠けます。もちろん、原一・二・三小学校の学区の見直しが前提ですが。</p> | <p>○原案のとおり。</p> <p>市では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、知識の理解の質を高め資質・能力を育む教育を推進するために、小中一貫教育制度導入の検討を含め、一定の学校規模を確保したい考えです。</p> <p>今後、地区懇談会において、保護者や地域の皆様のご意見をお聞きしながら、小中学校の学区(通学区域)の見直しや、小中一貫教育を段階的に実施するなど慎重に検討してまいります。</p> |

| No. | ご意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|--|---|
| 2 | <p>今年小学生になった子供がいます。少人数の学校でとても不安でしたが、子供はとても楽しく通学できています。先生が目が行き届くので、安心して行かせられています。</p> <p>違う学年とも仲が良く、上級生は下級生の面倒をよくみてくれる、人数が少ないので行事での役割があるので責任感がつくので、少人数ならではのいい環境で、この学校で良かったなと思っています。</p> <p>統合合併は必要なことかとは思いますが、無理にやらなくてもいいと思います。</p> | <p>○原案のとおり。</p> <p>本市における望ましい小中学校の適正化基準は、児童生徒保護者、未就学児保護者のほか、市内教職員を対象に実施した適正化に関するアンケート調査結果等を踏まえ、児童生徒の教育環境の視点により定めたところです。</p> <p>今後、市内小中学校の適正化については、地区懇談会で保護者や地域の皆様のご意見もお聞きしながら進めてまいります。</p> |
| 3 | <p>そもそも前提として「学校適正化が目的化」していないか。学校の統廃合のやり方を議論する前に、「そもそも本当に教育のために学校統合をすべきなのか」という議論が十分になされるべきであるが、この概要資料からはその議論がなされた形跡は感じられない。教育に携わる立場からすると、モンテッソーリ教育やアクティブラーニングという概念が登場している中で、そもそも大人数教育が果たして子供の教育にとって重要視すべきことなのかはかなり疑問の余地がある。コスト面で問題があるなら、堂々とその点を取り上げて議論をすべきだ。メリット・デメリットをきちんと整理した上で、改めてパブコメを募集すべきではないか。</p> | <p>○原案のとおり。</p> <p>本市における望ましい小中学校の適正化基準は、児童生徒保護者、未就学児保護者のほか、市内教職員を対象に実施した適正化に関するアンケート調査結果等を踏まえ、児童生徒の教育環境の視点により定めたところであり、これを踏まえ本計画（素案）に掲げたところです。</p> <p>また、市では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、知識の理解の質を高め資質・能力を育む教育を推進するために、一定の学校規模を確保することを目的とした「学校統合」「小中学校の学区(通学区域)の見直し」「小中一貫教育」を段階的に実施するなど慎重に検討してまいります。</p> |

| No. | ご意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|---|---|
| 4 | <p>統合によるメリット・デメリットを多岐にわたりしっかり披露して、それで多数の意見を取り入れるやり方が必要です。</p> <p>例えば、小高区の学校に原町区から通学している子どもの親、小高区に居住して小高区の学校に通学している子どもの親、遠距離通学を余儀なくされている子どもの親、県外に避難して将来帰還を考えている子どもの親、少人数教育を経験した子どもの親、大人数教育を経験した子どもの親など、様々な意見を聞くことで、本当の意味でのベターな施策が生み出せるのではないのでしょうか。</p> <p>本当に大変ですが、100年の計を考えた素晴らしい施策に近づけるようにしたいものです。</p> | <p>○原案のとおり。</p> <p>今後、市内小中学校の適正化については、地区懇談会で地域の皆様のご意見をお聞きするとともに、それぞれ通学条件や学校規模が異なる各学校のPTAの皆様と情報共有し、将来にわたり子どもたちに適正な教育環境を提供できるよう進めてまいります。</p> |
| 5 | <p>小学生と幼稚園に通う子供が二人いる母です。市内の小学生がこれほど少なくなっていて正直驚きました。そして、計画を見ての率直な感想は「統廃合すべき」だと思います。</p> <p>複式の学級なんて考えられません。クラス替えが無いのも考えられません。授業とか学習発表会とか満足にできなと感じます。</p> <p>大きい学校でたくさんの友達と成長してほしいと思います。わたしだけですかね、普通の方ならそう思って当たり前と感じます。</p> | <p>○原案のとおり。</p> <p>本市における望ましい小中学校の適正化基準は、児童生徒保護者、未就学児保護者のほか、市内教職員を対象に実施した適正化に関するアンケート調査結果等を踏まえ、児童生徒の教育環境の視点により定めたところです。</p> <p>今後、市内小中学校の適正化については、地区懇談会で保護者や地域の皆様のご意見もお聞きしながら進めてまいります。</p> <p>※No.2と同じ回答。</p> |